

◇ 就任のご挨拶 ◇

新理事長 竹崎 弘倫

皆様の健康増進のため 健全な財政運営を進めてまいります

被保険者ならびにご家族の皆様には、平素より当健康保険組合の事業運営に関しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、安藤前理事長の後任として理事長の職をお受けすることになりました。新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされる難しい時期に就任するにあたり、その責務の重大さに身の引き締まる思いをしております。

当健保組合では令和元年度も黒字決算を確保できる見込みですが、これも日頃よりご自身とご家族の健康にご留意いただいていた組合員の皆様のご協力の賜物と感謝いたします。

しかしながら、2022年には団塊の世代が後期高齢者となり、高齢者医療制度への健康保険組合の負担が増えていく中、当健保組合の財政も今後厳しさを増していきます。

そのような状況ですが、引き続き健全な財政維持を念頭に事業運営を進めてまいれる所存です。また、各種健診に力を入れていくとともに皆様の健康維持、増進に役立つような事業にも力をいれてまいります。

皆様におかれましては、健康保険組合の行う健診や健康づくり事業を積極的にご利用いただき、ご自身やご家族の健康にお役立ていただけて幸いです。

健康保険組合を取り巻く状況は、今後も厳しい状況が続くと思っております。微力ではありますが、皆様の健康づくりをサポートする頼りがいのある健康保険組合を目指してまいりますので、新型コロナウイルス流行の一日も早い終息を願いますとともに、前理事長同様、皆様の温かいご支援ご協力をいただけますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

◇ 理事長退任のご挨拶 ◇

前理事長 安藤 美和子

健康保険組合のますますの発展を 祈念いたします

このたび、商船三井健康保険組合の理事長を退任いたしました。平成28年4月に就任以来、事業主並びに被保険者とご家族の皆様にはご支援ご協力を賜り、無事責務を果たすことができましたことを心からお礼申し上げます。

4年間の在任の間も健保財政は厳しい状況が続き、平成30年度には保険料率の引き上げをお願いすることとなりました。

このような状況は当健康保険組合だけでなく全国の健保組合全体が直面している大きな課題です。少子高齢化が進む中、今後も国民医療費は増加し、高齢者医療制度を支える健保組合からの拠出金の負担も大きくなっています。団塊の世代が後期高齢者となる2022年度には、法定の上限である130%を超える保険料率とせざるを得ない健保組合も出てくると予想されています。

現在、政府は全世代型社会保障検討会議において、持続可能な社会保障の改革を議論しています。現役世代の負担増に歯止めがかかり、給付と負担のアンバランスが是正され、国民の多くが納得できる医療保障の姿になればと強く願う次第です。

今後とも健康保険組合は皆様やご家族の方々への安心できる医療の提供と健康管理・健康づくり等、さまざまな使命を担っていくことと思っております。一日も早い新型コロナウイルス流行の終息を願うとともに、竹崎新理事長のもと、健康保険組合のますますの発展と皆様のますますのご活躍とご健康を心より祈念いたしました。退任の挨拶とさせていただきます。

できることはきちんと行って予防しよう！ 新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルスの感染防止にご協力をお願いします！

3つの密を避けましょう！

換気の悪い

多数が集まる

間近で会話や
発声をする

密閉空間

密集場所

密接場面

感染経路不明者が増加しています。十分注意しましょう。

手洗い、マスク着用も忘れずに！

手洗いやせきエチケットなど、一般的な感染対策を行いましょう。

こまめに 手洗い



流水とせっけんでこまめに手を洗いましょう。外から帰ったときやせきをしたあと、食事の前や、口・鼻・目などに触れる前には手を洗いましょう。
アルコール消毒も効果があります。



マスクの着用、 せき エチケット

十分な栄養と休養をとり、できるだけ人混みを避けましょう。発熱やせきなどの症状がある人との不必要な接触は避けましょう。



正しくマスクを着用する。



ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。使ったティッシュはすぐに捨てる。



上着の内側やそでで覆う。

気になる症状があるときは？

次の人は地域の保健所などに設置されている「帰国者・接触者相談センター」に相談を

- かぜの症状や37.5度以上の発熱が4日以上も続く。
(解熱剤をのみ続けなければならない場合も同様)
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- 高齢者や基礎疾患がある人は重症化しやすいため、上記の症状が2日程度続く場合は相談を。



発熱等、かぜの症状がみられたら、学校や会社を休み、外出を控えましょう。
また、毎日体温を測定し、記録しておきましょう。



詳細は厚生労働省HPをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ先

地域の保健所や各自治体が設ける専用相談窓口

厚生労働省 電話相談窓口 ☎0120-565653 (フリーダイヤル) 午前9時～午後9時